

特集 特殊詐欺対策

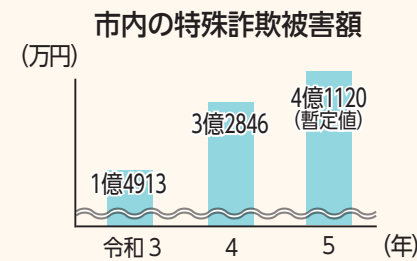
だまされないで。電話でお金の話は詐欺!



特殊詐欺被害が年々増えていきます。手口の特徴や対策方法を知って、被害を防ぎましょう。
 岡山市民安全推進課(☎504-2714、☎504-2712)

昨年は4億円超えの甚大な被害

市内では、令和3年から増加傾向で、昨年は4億円を超える被害が出ています。



特殊詐欺は、電話やメールなどを発端にさまざまな手口でお金をだまし取る犯罪です。お金を指定口座へ振り込ませる、現金やキャッシュカードなどを渡すよう仕向けるなど、あの手この手で言葉巧みに話を進められ、だまし取られます。市内では、次の手口が多くなっています。

- 架空料金請求詐欺
- 還付金詐欺
- キャッシュカードを狙った手口 (預貯金詐欺、キャッシュカード詐欺盗)
- オレオレ詐欺

特殊詐欺の犯人から自宅の固定電話にかかってきた電話をきっかけに、被害に遭うケースが多く、被害全体の約7割が高齢者です。昨年は、一昨年を大幅に上回るペースで増加しました。中でも、一昨年は県内で40件だった還付金詐欺が、昨年は市内だけでも29件(暫定値)発生しており、注意が必要です。特に60代後半の女性が狙われているというデータがあります。

何か怪しい、詐欺かも?と思ったら相談・通報を

「不審な電話を受けた」「未納料金のお知らせが送られてきた」そんなときは、警察に通報してください。被害に遭う前に、110番、もしくは所在地を管轄する警察署へ。

警察署	電話
広島中央	224-0110
広島東	506-0110
広島西	279-0110
広島南	255-0110
安佐南	874-0110
安佐北	812-0110
佐伯	922-0110
海田	820-0110

ファクス110番は ☎ 0120-110-842

主な手口

■ 架空料金請求詐欺



後で「名義貸しは犯罪だ。解決金を払え」と言ってくるよ!



■ 還付金詐欺



ダメだよ! おじいさんの方が、お金を振り込んでいるよ



■ キャッシュカードを狙った手口



暗証番号やキャッシュカードを絶対に渡さないで



■ オレオレ詐欺



なりすましましたよ! 必ず本人や家族に連絡して!



■ パソコンのサポート詐欺



電子マネーを買ってはダメ! そもそも電話をかけないで



直接話さないことが大事。対策をして特殊詐欺犯をはねのけよう!



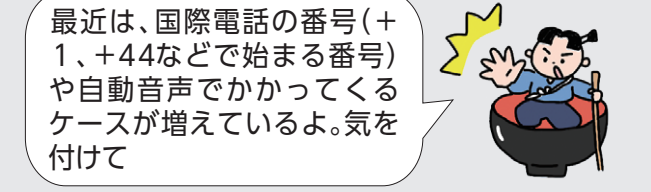
対策 ▶ 普段からやっておくこと!

- 情報を調べ、手口を知る (自分だけは大丈夫と思わない)
- 留守番電話・非通知電話拒否の設定や防犯機能付き電話の活用を! (知らない電話番号は出ないようにする)
- ▶ 防犯機能付き電話
かかってきた電話に対して、警告や録音、着信拒否をする機能など
- 銀行で、ATMの1日利用限度額を引き下げておく
- 家族で合言葉を決めておく



注意 ▶ 知らない電話番号に出してしまったら

- 1 家族と言われても、「〇〇くん、〇〇ちゃん」などと、こちらから名前を呼び掛けない
- 2 緊急事態と言われても、相手の連絡先を聞いて、一旦、電話を切る。連絡先を聞いても答えられない場合は、すぐに切る
- 3 相手の指示に従う前に、必ず家族や知人に相談し、警察にも通報する



身に覚えのないメッセージやメールがきたら

- 1 「高額当選」「未納料金」などのメールが届いても、絶対にリンクを開かない。「ウイルス感染の警告」が出ても問い合わせの電話番号に、こちらからかけない
- 2 「ウイルス感染の警告」の出たパソコンは、すぐに強制終了する
- 3 相手の指示に従う前に、必ず家族や知人に相談し、警察にも通報する

